

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2007.12.1～12.31)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』590号 (2008年1月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	68	13	81
受 贈	17	1	18
合 計	85	14	99

□閲覧サービス

閲覧

開館日数	21日
閲覧人員	43名
貸出図書	28冊

コピーサービス

学外	27件	808枚
学内	9件	116枚

日 誌

- 5日 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
『大原社会問題研究所雑誌』印刷業者選定入
札説明会
- 7日 見学：中山一雄氏（マイクロサービスセンタ
ー代表取締役社長）ほか1名
- 8日 見学：明治学院大学図書館小川政亮文庫整理
グループ4名
- 12日 自主上映「三池-終わらない炭坑（やま）の
物語-」（於：多摩キャンパス，主催：法政大
学「社会教育計画」（多摩キャンパス）受講
生・教員，後援：大原社会問題研究所，協
力：法政大学多摩図書館）約40名参加
関連企画展：三池展示会（於：多摩図書館

ロビー，～21日)

運営委員会

議題①来年度の兼任研究員について

②来年度の兼任研究員について

③新専任研究員の募集について

④研究所第2次中期計画（2008年度以降）
についての論点整理（グローバルCOE
への申請の可否も含む）について

⑤その他

13日 倉敷訪問（酒井一博労働科学研究所所長，相
田利雄所長）。訪問箇所：岡山大学資源生物化
学研究所，財団法人倉敷中央病院，大原社会
問題研究所美術館。大原社会問題研究所関連
機関のネットワーク形成を提案，3機関より
合意を得る。

14日 自主上映「三池」（2回目），約40名参加

15日 加齢過程における福祉研究会

テーマ：「地域で最後まで自分らしく暮ら
す—実情と課題」

講 師：飛永純子氏（芙蓉園地域包括支援
センター）

17日 自主上映「三池」（3回目），約60名参加

講演：熊谷博子監督

トークセッション：熊谷監督・鈴木玲

18日 事務会議

19日 研究員会議

月例研究会

テーマ：「無償労働の評価方法をめぐる研
究の経過」

報告者：橋本美由紀

忘年会

27日 冬季休業（～1月7日）

大原社会問題研究所雑誌 No.593 (2008年4月号)

2008年4月25日発行

定価 1,000円(本体952円), 年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 五十嵐 仁

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒194-0298 東京都町田市相原4342
法政大学大原社会問題研究所
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

- ① 横書きとする。
- ② タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。
- ③ 原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。
- ④ 注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。
- ⑤ 図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

■日本語の図書・論文の場合

- A. 日本語で書かれた図書については、①著者名、②書名（書名は『 』で囲む）、③出版社名、④発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。
- B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「——他」の方式も可とする。
- C. 論文については、①執筆者名、②論文名（「 」で囲む）、③掲載雑誌名（『 』で囲む）、④巻号、⑤発行年月日の順に書く。
- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

■欧文の図書・論文の場合

- A. 欧文の図書については、①著者名、②書名、③発行地（あるいは出版社名）、④出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
- B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。
- C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
- D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上